

システムインテグレーション事業

お取引先企業様 Message

日比谷コンピュータシステム様

創立50周年記念誌へ寄せて



株式会社テプコシステムズ
代表取締役社長 榎田 勇治

このたび、日比谷コンピュータシステム様が創立 50 周年を迎えられ、記念事業の一環として記念誌が発行されますことを、テプコシステムズを代表して、心よりお祝い申し上げますとともに、御社の諸先輩方ならびに社員の皆様へ深く敬意を表します。

現在、御社には、弊社が担当する東京電力グループの数多くの情報システムの開発・保守業務の中核を担っていたしており、御社の日頃のご貢献につきましては感謝の念に堪えません。

御社と東京電力グループとの関係は、私が東京電力に入社する以前の1983年に東京電力の工務システム開発を直接受託されたときに始まったとうかがいました。

1986年に弊社(当時は東電ソフトウェア)が設立され東京電力のシステム開発業務が弊社に移管されてからも、御社には東京電力の資材契約システム、経理システム等の開発を受託していただきました。

その後、現在まで35年以上にわたり、東京電力の一般管理システムの開発・保守業務の中核を支えていただきました。特に資材システムでは資材調達システムの3世代の開発・保守を、また経理システムでは2世代の開発・保守を担

当していただきました。

また、最近では、パッケージソフトを用いた営業料金システムや託送業務システムなど、電力全面自由化に対応した幅広い業務領域のシステム開発・保守にも御社は参画していただき、資材・経理部門業務のみならず幅広く東京電力の組織運営を支えていただいています。

東日本大震災以降、東京電力グループでは抜本的な業務改革を継続実施しており、それらを実現する情報システムの構築が必須となっています。2020年度中に導入率100%となるスマートメータのデータなど、リアルタイムに集まる情報を収集・分析し意思決定に役立てるデータドリブン経営や、デジタル技術を活用した業務変革(DX)、新型コロナウイルスを踏まえた新ビジネススタイルへの対応など、東京電力グループにおいても新たな取り組みが益々加速することが予想されます。今後も御社にご参画いただき、東京電力グループを支える情報システムの構築と一緒に取り組めることを期待しております。

最後となりますが、この50周年を機に御社のさらなる飛躍と皆様の益々のご繁栄を祈念して、お祝いの言葉とさせていただきます。

創業以来、力を入れてきた「住所マスター」の開発。そこで蓄積されてきたノウハウをもとに、上流工程から下流工程、運用、保守までを一貫してサービス提供できる技術力こそ、日比谷コンピュータシステムの誇りです。徹底した品質管理で、創業時より大手企業を軸とした事業基盤を築いています。現在、主体となっているクライアントの業界は電力・航空・鉄鋼。その技術資産を力に、運輸・交通まで広げ、社会のニーズに的確に応えるサービス提供に挑み続けます。

開発実績



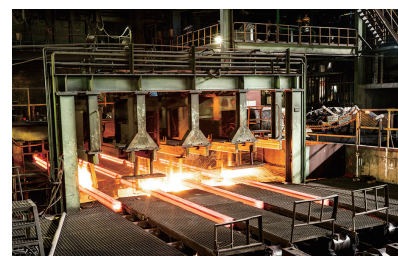
電力業界

経理、資材、用地等の各システムにおいて開発・保守業務に従事しています。エンドユーザーからの信頼を得て、基本検討段階から参画、顧客要望に応え、経理システムにおいてはERPパッケージ(Oracle E-Business Suite)での開発、保守を行います。特に会計において豊富な実績があります。
経理システム／資材システム／用地システム／工務システム／託送システム



航空業界

航空会社向けシステムの開発・保守業務を行っています。特に国際線航空券WEB予約システム、国内線基幹系システムなど旅客系システムを中心に豊富な実績があります。
国際線予約システム／国内線予約システム／収入管理システム／旅行管理システム



鉄鋼業界

大手鉄鋼会社向けシステム開発・保守業務を行っています。WEB系(Java)のオーダーエントリーシステムの開発から保守および、メインフレーム系(COBOL)の鋼管製造管理の開発から保守の豊富な実績があります。
オーダーエントリーシステム(注文管理)／鋼管製造管理システム／輸出配船管理システム／鉄鋼在庫管理システム



運輸業界

運送会社向けシステムの開発・保守業務を行っています。特に人事システム、経理システムなど各種運送に携わるシステムを中心に開発実績があります。



交通業界

料金計算システム、就業管理システムなど「高速道路」事業に関わるシステムを中心に実績があります。



金融(証券／保険)業界

最大シェアを誇る証券業務パッケージの会計システムを担当しています。その実績を活かして大手証券会社の管理会計システムの再構築・保守業務に従事し、生保および損保向け代理店業務のシステム構築・保守業務に従事、幅広い実績があります。



グローバル分野

情報産業の成長著しいベトナムに、現地法人HCS Vietnamを開設し、日本においては、他地域に先行してベトナム人の新卒・留学生の採用、およびベトナムでの現地採用を進めており、採用したIT技術者にはベトナム／日本での研修を実施。日本とベトナムを橋渡しする人材を育成し、HCS Vietnamに日本国内と同水準の品質管理体制を整備しています。日本現地企業のシステム開発や日本からのオフショア開発等、きめ細かく情報共有し、互いに業務支援できる体制で取り組んでいます。